がんばろう
末崎！
津波なんかに
負けない！

館報まっさき

第３６０号
令和６年１２月２０日
大船渡市立
末崎地区公民館
電話（F 兼）29-2955

獅子舞・権現様の頭頂部の付属物について（番外）

これまで獅子舞・権現様の頭頂部の付属物について5回にわたって記してきましたが、その中で一番多いのが宝珠（ほうじゅ）であることがわかりました。

宝珠の基本形は玉ねぎ様（よう）が基本ですが、乳頭様・ドングリ様・玉様等もみな宝珠を現していることが分かりました。

この宝珠についてインターネット等で調査したところ次の通りとなりました。

① 宝珠とは、災難を除き、濁水を清くするといわれ、思い通りになる珠（たま）といわれている。
② 宝珠を得るとどんな願いもかない、欲しいと思っている宝物を作り出すことができる、といわれている。
③ 地蔵菩薩、虚空蔵菩薩、如意輪観音などの持ち物にもなっている。
④ 龍が持っている玉も宝珠といわれている。
⑤ 龍が天に昇るのは、天にある宝珠をとりに行くためであり、したがって、登り龍は玉を持っていなくて、下り龍だけ玉をもっている。
⑥ 仏塔の相輪の上や仏堂の頂上、橋の欄干などの装飾等にも使われている。
⑦ 世界に対するキリスト教の神の支配権の象徴として、球体の上に十字架が付けられたキリストの持ち物も宝珠といわれている。
⑧ 熊野三山等で出している災厄除けの護符の中にも、八咫烏（やたがらす）と一緒に宝珠が描かれている。

したがって、宝珠を付けている権現様も、大きなパワーを持っていることになります。

末崎地区公民館長からの依頼により、2017 年から連載を開始して、7 年余が経過しました。最初は主に末崎町内の石碑等について書いていましたが、2022 年 3 月に「末崎の昔さがし」の本が発刊され、末崎町内全世帯に配付されましたので、その後は、「獅子舞・権現様・虎舞」について書いてきました。その「ネタ」も尽きましたので、今回をもって連載を終了させていただくことになりました。

長期間にわたり読んでいただき、ありがとうございました。

末崎町　平　新沼紀三

デマンド交通の今

大船渡市は末崎地区においてデマンド交通の実証実験運行を10月から行っている。2カ月過ぎた現在の状況について市当局から伺った。

11月末現在の利用登録者数は178人、うち65歳以上が156人（87・6％）となっている。

10月初めから11月末までの2カ月間の利用状況（行き先別）は、つぎのとおりである。

（町外）①マイヤ大船渡店（28回）、②県立大船渡病院（23回）、③盛駅（17回）、④市役所（12回）

（町内）①細浦駅（116回）、②碁石海岸口駅（70回）、③滝田医院（55回）、④その他（3回）となっている。

なお、実際の利用者数は25人（男10人、女15人）で、うち65歳以上は16人である。

また、町外に出かけて用事を済ませ、自宅に帰る際、利用する人はどれくらいあるのかと尋ねたところ、極めて少なく1桁台とのことである。

帰りに利用しないえば病院に行くときは利用する要因は、例

上診がが、察が病院での混みで、薬も処方しかもらないで、何時に帰れるからわねばそなのに時間物いらず、帰りは利用しないなのを、定めに用るなどしなかわるかからないれ程の時買

間物場合帰りは品場合

ある。そのゆえ、どうしてもなる。

きの場合のみ利用するこ

間を要するかわからなどうしてもらの

間を要するかわからなどうしてもらの

間を要するかわからなどうしてもらの

間を要するかわからなどうしてもらの

間を要するかわからなどうしてもらの

間を要するかわからなどうしてもらの

間を要するかわからなどうしてもらの

間を要するかわからなどうしてもらの

間を要するかわからなどうしてもらの

間を要する。

さらに町外への利用者が少ないのは、何といっても運賃（料金）が高いからである。タクシー料金より安いとはいうものの、バスよりかなり高い。だからBRTの最寄りの駅までデマンド交通を利用し、そこから、BRTに乗り目的地に近い駅で下車し、徒歩なり、タクシーで目的地（商店や病院等）に行く。

そのことが前述の細浦駅や碁石海岸口駅までの利用者数から読み取れる。

実際、買物に行く場合、買物の金額に安くない交通費がかかるので容易に買物にも行けない。近頃は物価高騰で年金生活者にとっては厳しい。

もう少し運賃を安くして頂ければ有難いのだが・・・。

★**末崎長寿書道会書初め会**

日時 令和7年1月4日（土）午後1時～3時

場所 末崎町門之浜「東之沢庵」菊池平八郎宅

持参 筆（無い方は会で準備します）又、半紙、墨汁も用意します。

費用 無料

対象 幼年から大人まで

講師 盛町 今野雲上氏

申込 当日参加申込

その他 作品は、大船渡温泉に1月15日から2月15日まで展示します。

★**細浦復興朝市開催**

細浦地区五地域協議会では、12月26日（木）午前7時～10時まで細浦シーサイドパーク脇において今年最後の朝市を開催します。

野菜、花き、パン、雑貨等のいろんな店が出店しますので、是非足を運んで下さい‼

★**門松づくり実施**

末崎地区公民館は、12月15日（日）ふるさとセンターにおいて「門松づくり」を行いました。参加者は16名。講師は「どこ竹@武蔵野三鷹」末崎グループの方々。門松は、竹の高さ40㎝程の大きさで重量感もあり、玄関先にも飾れるとあって、皆さん協力しながら一生懸命製作に取り組んでいました。出来映えも立派でした。

※門松づくりの様子

★**末崎地区助け合い協議会主催グラウンド・ゴルフ大会結果**

11月24日（日）小細浦グラウンド・ゴルフ場で23名の参加により開催されました。成績は次の通りです。

優勝 梅澤敏行 57打
準優勝 滝田貢 58打
第3位 菊池喜久夫 61打

①②①

雨天の為大会延期となった大会でしたが、当日は晴れ渡り絶好の大会日和となりました。皆様には大変ご苦労様でした。

★**末崎地区生きがいセミナー長寿大学終了**

11月20日（水）大船渡温泉で今年度最後の学習会「フレイル予防の話」がおこなわれた。

参加者は31人で今年度4回講座の参加人数は108人でした。

修了式では、すべての学習会に参加された15人の方々に皆勤賞と記念品がおくられた。

生きがいセミナーは、毎年複数回開催され、本年度は、ズーズー弁で特殊詐欺講話、ニュースポーツ体験、大船渡市を日本遺産の市への講話、フレイル予防講話を行ってきた。

修了式後は、コロナウイルス感染拡大が懸念され、昨年度まで親睦会は見送られていましたが、今年度は実施された。

会員相互のふれあいの場として定着した学習会は、来年も多くの学習会を予定している。

※「フレイル予防の話」の学習会の様子